

2 主要業種の動向

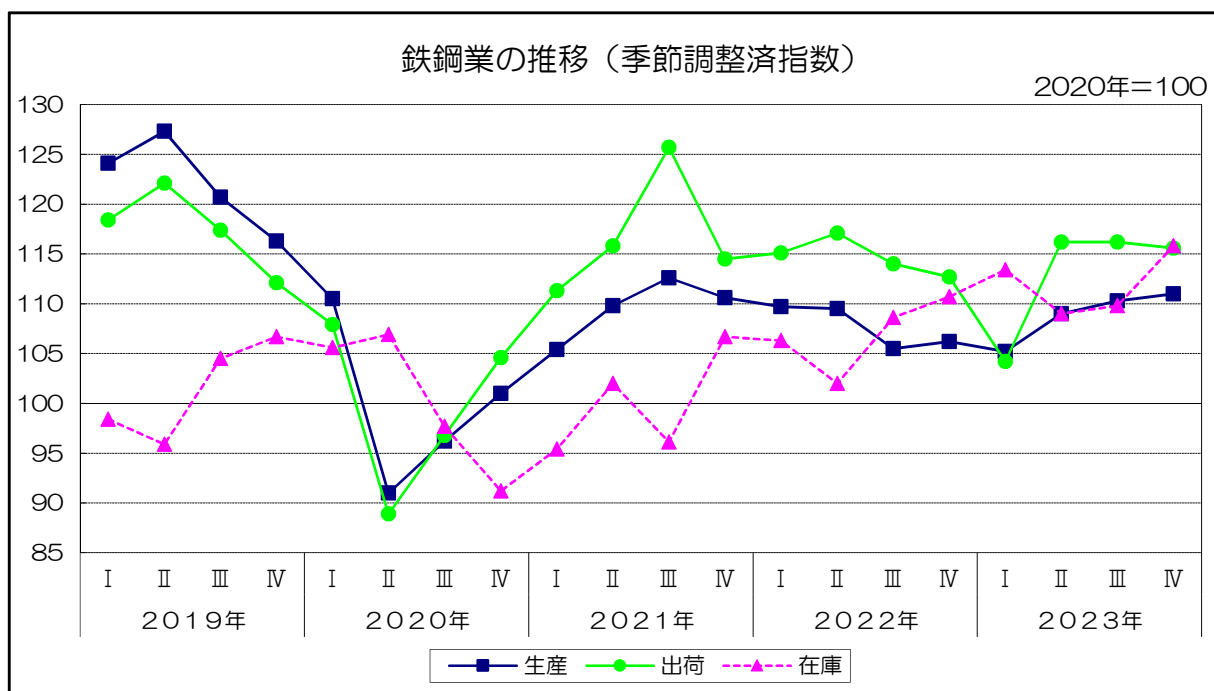
(1) 鉄鋼業

- ① 生産（付加価値額ウェイト780.8 生産18業種中5位）
2023年の生産は108.8で、前年比1.2%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、鋳鋼品、H形鋼などが低下したが、
軌条・外輪、粗鋼などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1052.9 出荷18業種中3位）
2023年の出荷は113.2で、前年比1.2%減と2年連続の低下となった。
これは、軌条・外輪、亜鉛めっき鋼板などが上昇したが、
ブリキ・ティンフリースチール、鋼帯などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト2251.4 在庫17業種中2位）
2023年の在庫は113.5で、前年比5.7%増と3年連続の上昇となった。
これは、銑鉄、H形鋼などが低下したが、
軌条・外輪、鋼半製品などが上昇したことによる。

鉄鋼業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生産	121.8	100.0	109.5	107.5	108.8	105.2	109.0	110.3	111.0
前期(年)比	▲2.9	▲17.9	9.5	▲1.8	1.2	▲0.9	3.6	1.2	0.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.6	0.3	4.8	4.7
出荷	117.3	100.0	116.8	114.6	113.2	104.2	116.2	116.2	115.6
前期(年)比	▲2.7	▲14.7	16.8	▲1.9	▲1.2	▲7.5	11.5	0.0	▲0.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲11.1	0.8	3.2	3.0
在庫	102.8	88.2	103.5	107.4	113.5	113.4	109.0	109.8	115.8
前期(年)比	2.1	▲14.2	17.3	3.8	5.7	2.4	▲3.9	0.7	5.5
前年同期比	—	—	—	—	—	8.3	5.9	0.3	5.7



(2) 金属製品工業

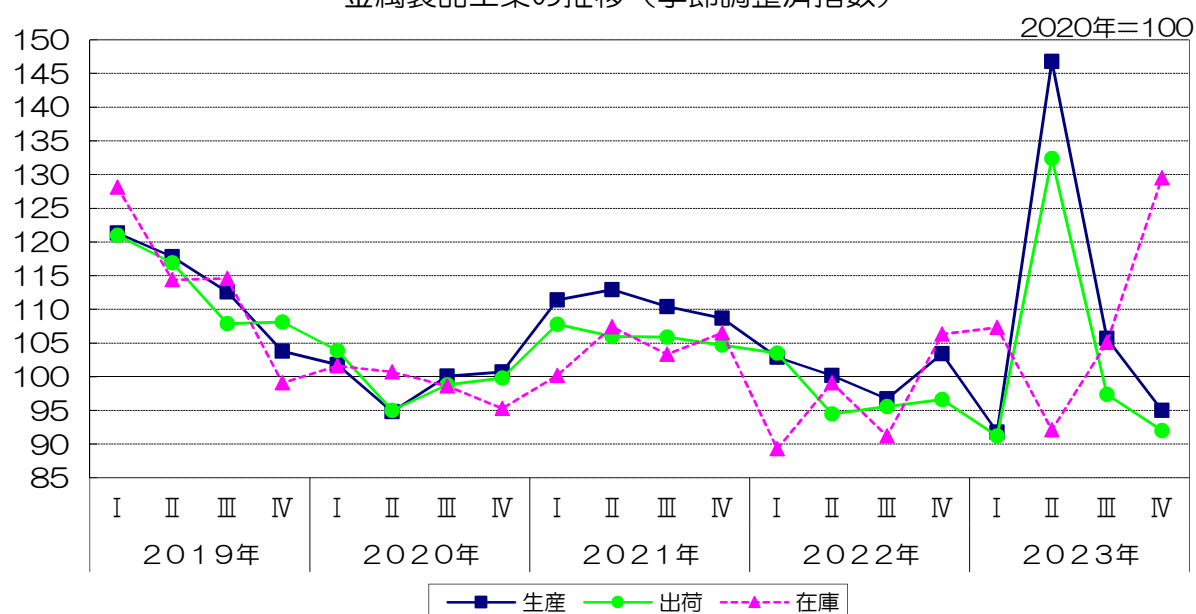
- ① 生産（付加価値額ウェイト291.9 生産18業種中11位）
2023年の生産は113.0で、前年比12.5%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、鉄骨・軽量鉄骨、スチール缶などが低下したが、
鋼管（バンディングロールで成型したもの）などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト240.5 出荷18業種中11位）
2023年の出荷は104.5で、前年比7.3%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、鉄骨・軽量鉄骨、スチール缶などが低下したが、
鋼管（バンディングロールで成型したもの）などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト395.3 在庫17業種中7位）
2023年の在庫は109.0で、前年比25.6%増と3年連続の上昇となった。
これは、スチール缶が低下したが、
飲料用アルミニウム缶、金網などが上昇したことによる。

金属製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生産	113.3	100.0	111.0	100.4	113.0	91.8	146.8	105.7	95.0
前期(年)比	▲2.5	▲11.7	11.0	▲9.5	12.5	▲11.2	59.9	▲28.0	▲10.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲15.5	69.3	9.7	▲8.6
出荷	112.8	100.0	106.1	97.4	104.5	91.2	132.4	97.4	92.0
前期(年)比	▲2.0	▲11.3	6.1	▲8.2	7.3	▲5.6	45.2	▲26.4	▲5.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲14.1	51.8	3.0	▲7.5
在庫	79.1	76.7	86.4	86.8	109.0	107.3	92.1	105.1	129.5
前期(年)比	▲22.6	▲3.0	12.6	0.5	25.6	0.9	▲14.2	14.1	23.2
前年同期比	—	—	—	—	—	23.7	▲8.7	9.8	25.6

金属製品工業の推移（季節調整済指数）



(3) 汎用・生産用機械工業

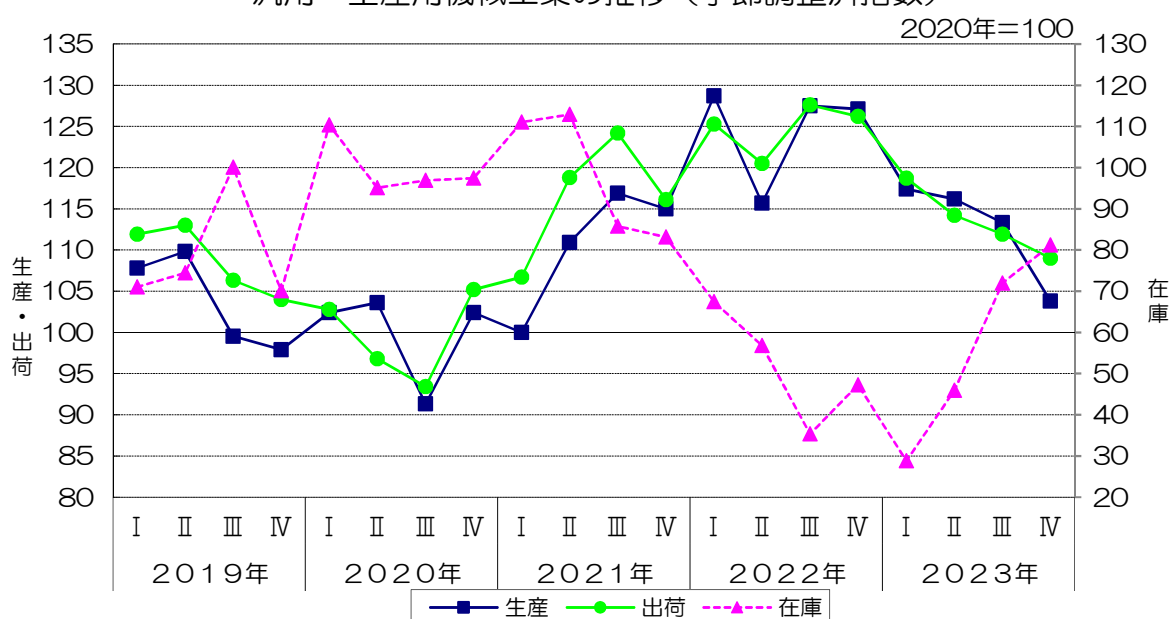
- ① 生産（付加価値額ウェイト1204.4 生産18業種中3位）
2023年の生産は113.0で、前年比9.3%減と3年ぶりの低下となった。
これは、ショベル系掘削機、数値制御ワイヤ放電加工機などが上昇したが、半導体製造装置、バルブ・コックなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト924.4 出荷18業種中4位）
2023年の出荷は113.7で、前年比8.7%減と3年ぶりの低下となった。
これは、数値制御ワイヤ放電加工機などが上昇したが、半導体製造装置、ダイヤモンド工具などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト760.6 在庫17業種中5位）
2023年の在庫は91.3で、前年比77.3%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、ショベル系掘削機、冷凍・空調用冷却塔などが上昇したことによる。

汎用・生産用機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	102.7	100.0	111.0	124.6	113.0	117.4	116.2	113.3	103.8
前期（年）比	▲ 11.9	▲ 2.6	11.0	12.3	▲ 9.3	▲ 7.6	▲ 1.0	▲ 2.5	▲ 8.4
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 8.8	2.8	▲ 9.6	▲ 19.5
出 荷	108.0	100.0	116.4	124.5	113.7	118.7	114.2	111.9	109.0
前期（年）比	▲ 10.8	▲ 7.4	16.4	7.0	▲ 8.7	▲ 5.9	▲ 3.8	▲ 2.0	▲ 2.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 4.7	▲ 4.6	▲ 12.3	▲ 13.0
在 庫	74.4	104.2	89.6	51.5	91.3	28.8	45.9	71.9	81.2
前期（年）比	▲ 24.2	40.1	▲ 14.0	▲ 42.5	77.3	▲ 39.0	59.4	56.6	12.9
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 62.3	▲ 23.2	124.8	77.3

汎用・生産用機械工業の推移（季節調整済指数）



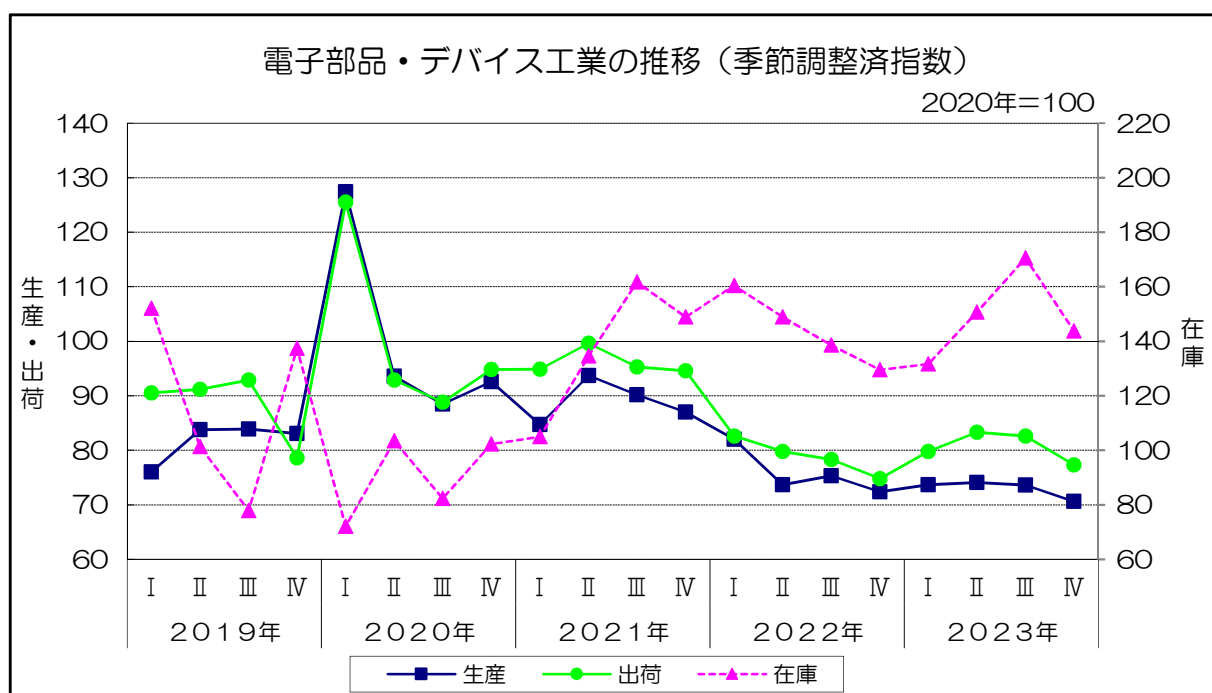
(4) 電子部品・デバイス工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト552.8 生産18業種中7位）
2023年の生産は73.4で、前年比3.2%減と3年連続の低下となった。
これは、シリコンダイオード、電子回路実装基板などが上昇したが、
トランジスタ、線形回路などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト294.8 出荷18業種中8位）
2023年の出荷は81.1で、前年比2.9%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、トランジスタ、音響部品（スピーカ・マイクロフォン）などが低下したが、
シリコンダイオード、電子回路実装基板が上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト245.0 在庫17業種中10位）
2023年の在庫は148.2で、前年比9.3%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、トランジスタが低下したが、
混成集積回路、線形回路が上昇したことによる。

電子・デバイス工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	81.8	100.0	89.1	75.8	73.4	73.7	74.1	73.6	70.6
前期（年）比	▲ 10.0	22.2	▲ 10.9	▲ 14.9	▲ 3.2	1.8	0.5	▲ 0.7	▲ 4.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 9.4	1.9	▲ 0.8	▲ 4.3
出 荷	88.0	100.0	96.3	78.8	81.1	79.8	83.3	82.6	77.3
前期（年）比	▲ 7.3	13.6	▲ 3.7	▲ 18.2	2.9	6.7	4.4	▲ 0.8	▲ 6.4
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 3.3	7.6	7.0	0.4
在 庫	143.9	107.5	156.3	135.6	148.2	131.6	150.7	170.5	143.7
前期（年）比	▲ 22.6	▲ 25.3	45.4	▲ 13.2	9.3	1.6	14.5	13.1	▲ 15.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 18.8	6.7	23.9	9.3



(5) 輸送機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト2160.2 生産18業種中1位）
2023年の生産は125.3で、前年比38.5%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、鋼船が低下したが、
四輪自動車、エンジンなどが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト3735.5 出荷18業種中1位）
2023年の出荷は121.7で、前年比36.7%増と5年ぶりの上昇となった。
これは、鋼船が低下したが、
四輪自動車などが上昇したことによる。

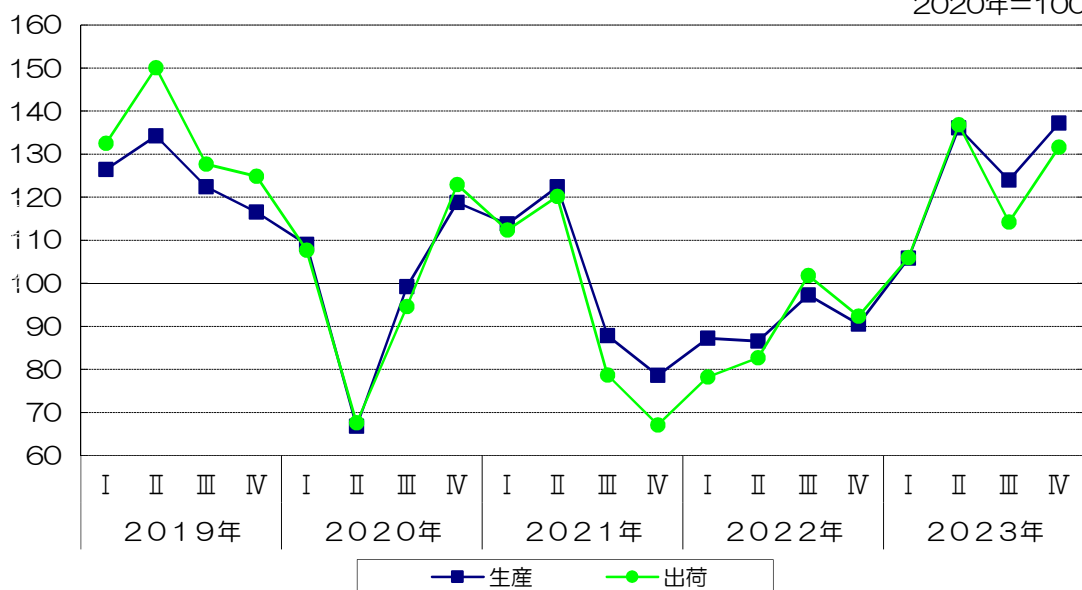
輸送機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	124.1	100.0	100.0	90.5	125.3	105.8	136.1	124.0	137.2
前期（年）比	▲ 1.1	▲ 19.4	0.0	▲ 9.5	38.5	16.9	28.6	▲ 8.9	10.6
前年同期比	—	—	—	—	—	21.1	61.9	27.7	48.0
出 荷	132.2	100.0	93.6	89.0	121.7	106.0	136.8	114.2	131.6
前期（年）比	▲ 0.6	▲ 24.4	▲ 6.4	▲ 4.9	36.7	14.7	29.1	▲ 16.5	15.2
前年同期比	—	—	—	—	—	30.5	80.7	11.7	40.6

輸送機械工業の推移（季節調整済指数）

2020年=100



(6) 窯業・土石製品工業

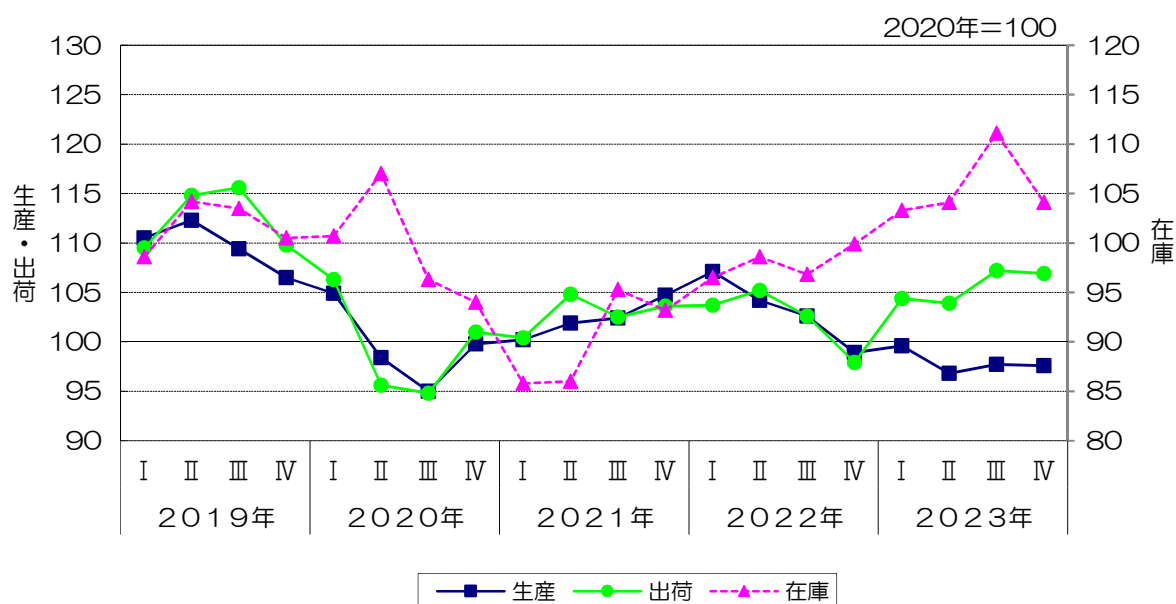
- ① 生産（付加価値額ウェイト698.3 生産18業種中6位）
2023年の生産は97.8で、前年比4.9%減と3年ぶりの低下となった。
これは、プレストレストコンクリート製品などが上昇したが、
生コンクリート、耐火れんがなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト451.9 出荷18業種中6位）
2023年の出荷は105.5で、前年比3.5%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、生コンクリート、不定形耐火物などが低下したが、
耐火れんがなどが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト886.7 在庫17業種中5位）
2023年の在庫は103.8で、前年比3.1%増と2年連続の上昇となった。
これは、耐火れんがなどが低下したが、
プレストレストコンクリート製品、遠心力鉄筋コンクリート製品などが
上昇したことによる。

窯業・土石製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	109.2	100.0	102.3	102.8	97.8	99.6	96.8	97.7	97.6
前期（年）比	▲ 0.2	▲ 8.4	2.3	0.5	▲ 4.9	0.7	▲ 2.8	0.9	▲ 0.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 6.2	▲ 7.5	▲ 4.0	▲ 2.0
出 荷	112.1	100.0	102.8	101.9	105.5	104.4	103.9	107.2	106.9
前期（年）比	▲ 7.7	▲ 10.8	2.8	▲ 0.9	3.5	6.6	▲ 0.5	3.2	▲ 0.3
前年同期比	—	—	—	—	—	1.7	▲ 0.4	5.6	7.1
在 庫	100.9	94.4	93.7	100.7	103.8	103.3	104.1	111.1	104.1
前期（年）比	4.1	▲ 6.4	▲ 0.7	7.5	3.1	3.4	0.8	6.7	▲ 6.3
前年同期比	—	—	—	—	—	6.1	4.7	16.5	3.1

窯業・土石製品工業の推移（季節調整済指数）



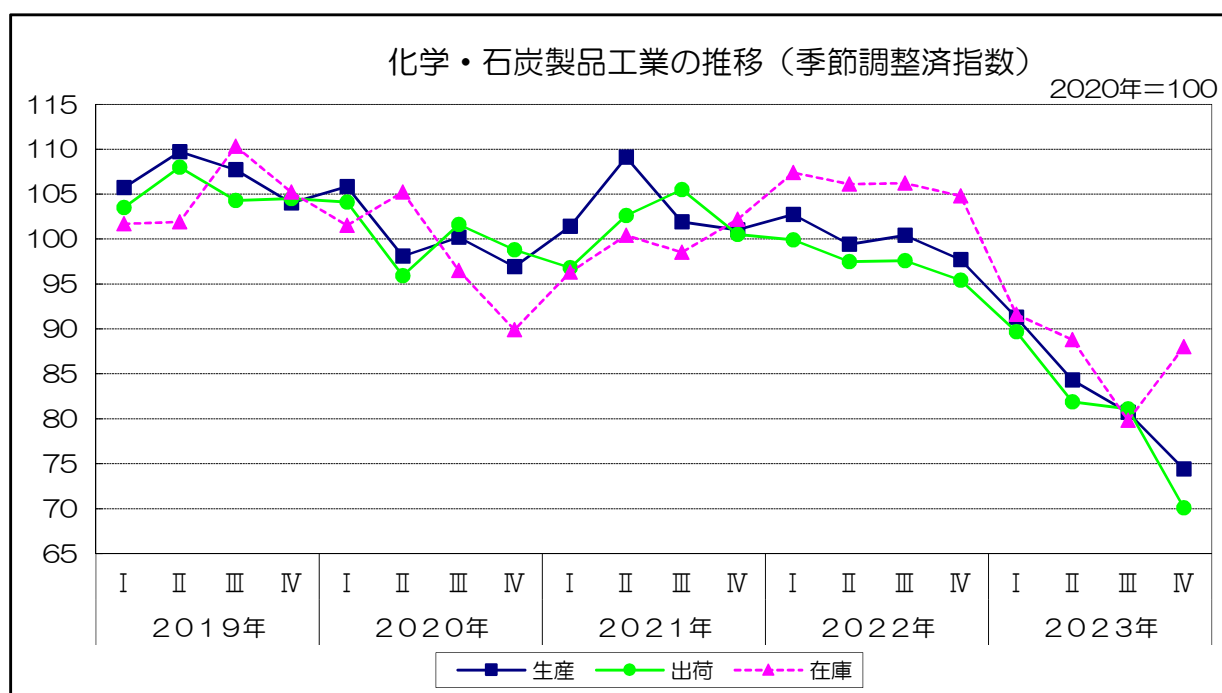
(7) 化学・石炭製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト814.4 生産18業種中4位）
2023年の生産は82.8で、前年比17.3%減と2年連続の低下となった。
これは、水素化処理触媒などが上昇したが、
ビスフェノールA、コークスなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト690.5 出荷18業種中5位）
2023年の出荷は81.0で、前年比16.9%減と2年連続の低下となった。
これは、ポリカーボネート、無水フタル酸などが上昇したが、
ビスフェノールA、コークスなどが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト2426.2 在庫17業種中1位）
2023年の在庫は84.6で、前年比12.8%減と3年ぶりの低下となった。
これは、水素化処理触媒、複合肥料などが上昇したが、
コークス、ポリカーボネートなどが低下したことによる。

化学・石炭製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生産	106.7	100.0	103.3	100.1	82.8	91.3	84.3	80.7	74.4
前期（年）比	4.1	▲6.3	3.3	▲3.1	▲17.3	▲6.6	▲7.7	▲4.3	▲7.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲10.8	▲15.5	▲19.4	▲23.8
出荷	104.6	100.0	101.3	97.5	81.0	89.7	81.9	81.1	70.1
前期（年）比	2.4	▲4.4	1.3	▲3.8	▲16.9	▲6.0	▲8.7	▲1.0	▲13.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲9.7	▲16.5	▲15.4	▲26.6
在庫	99.3	84.1	94.9	97.0	84.6	91.6	88.8	79.8	88.0
前期（年）比	▲0.8	▲15.3	12.8	2.2	▲12.8	▲12.6	▲3.1	▲10.1	10.3
前年同期比	—	—	—	—	—	▲14.8	▲15.4	▲26.3	▲12.8



(8) 食料品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1501.6 生産18業種中2位）
2023年の生産は103.6で、前年比3.2%増と2年連続の上昇となった。
これは、パン、発泡酒（その他雑酒含む）などが低下したが、
ビール、海苔などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1227.0 出荷18業種中2位）
2023年の出荷は104.4で、前年比4.3%増と2年連続の上昇となった。
これは、パン、発泡酒（その他雑酒含む）などが低下したが、
海苔、ビールなどが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1324.0 在庫17業種中3位）
2023年の在庫は99.3で、前年比3.2%増と2年連続の上昇となった。
これは、焼酎、発泡酒（その他雑酒含む）などが低下したが、
植物油、海苔などが上昇したことによる。

食料品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	I	II	III	IV
生 産	105.2	100.0	97.6	100.4	103.6	99.7	101.6	106.7	106.8
前期（年）比	▲2.3	▲4.9	▲2.4	2.9	3.2	1.1	1.9	5.0	0.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲0.6	0.1	5.4	7.5
出 荷	105.5	100.0	97.6	100.1	104.4	99.9	103.0	107.4	107.5
前期（年）比	▲2.0	▲5.2	▲2.4	2.6	4.3	2.6	3.1	4.3	0.1
前年同期比	—	—	—	—	—	0.3	1.5	5.1	9.6
在 庫	100.5	94.4	93.5	96.2	99.3	104.9	104.8	107.7	105.8
前期（年）比	3.0	▲6.1	▲1.0	2.9	3.2	4.1	▲0.1	2.8	▲1.8
前年同期比	—	—	—	—	—	3.8	3.6	10.9	3.2

